### ねんりんピック紀の国わかやま2019

全国の高齢者がスポーツや文化活動を通じて交流する「第32回全国健康福祉祭和歌山大会(ね んりんピック紀の国わかやま2019)」は令和元年11月9日、和歌山市の紀三井寺公園陸上競技場

で総合開会式を行い開幕しました。 開会式には三笠宮家の彬子さまがご臨席。鉄砲隊円舞、和歌山県内よさこい団体によるダンス、マーチングバンドのアトラクションで幕が開き、47都道府県、20政令指定都市から集まった60歳以上の選手や監督ら約1万人が色とりどりの服装で行進を行い、静岡県選手団は35番目に冨樫昭弘旗手を先頭に146名の選手が堂々と入場行進を行いました。

大会のテーマは「あふれる情熱」はじける笑顔」。令和元年11月9日から12日までの大会期間中、和歌山県の9市12町で27種目が開催され観客を含めて延べ約40万人が参加します。





11月8日(金)新大阪駅に疲れも見せず到着した静岡県選手団146名は、大阪市内の宿泊ホテルにバスで直行。17:15から行われる出陣式に参加されました。

写真左→ 静岡県健康福祉部 藤原学部長代理による激励のことば 写真右→ 太極拳「チーム悠」の皆さんによる演技





<u>静岡県選手団入場行進</u> 11月9日(土)10:31入場行進は、沖縄県から始まり静岡県チームは35番目(写真左)に、オレンジ色の帽子が鮮やかにフィールドに映え堂々とメインスタンド前を通過していきました。

写真右→ 整列した約1万人の選手団と、選手後方には和歌山県内の学生530人の演奏・合 唱隊が待機





メインアトラクションは、四季折々の歌で夢を持ち続ける大切さを歌い上げていました。 メインアトラクションの特別出演者として和歌山県出身の歌手 坂本冬美さんが参加され熱唱。 第1章「春の歌~ 子供のとき」

# 第2章「夏の歌~ 青年のとき」 第3章「秋の歌~ 大人のとき」 第4章「冬の歌~ ねんりんのとき~」

≪競技≫ ☆筆者が視察できた競技のみを掲載させていただきました。 ☆競技成績については、しずおか健康長寿財団季刊誌「すこやか長寿85号」(12月末発行予定) にてご覧ください。





ボウリング競技は、新宮市東宝ボウル会場にて63チーム、126名が30レーンを使い熱戦を繰り広げ ました。

11月10日は個人戦と団体戦が行われ、11日に団体戦が引き続き行われ静岡県選手2名(谷岸正 夫選手、杉山由美子選手)が健闘されました。





静岡県選手は、後藤徹監督の下、野田章選手・杉本陽子選手、上総満雄選手・伊奈和子選手、 杉山典克選手・杉山美子選手、宮城カ男選手・増井清美選手が出場し、個人戦、団体戦で華麗 な技を披露してくれました。



<u>上総・伊奈ペアー(中央青ドレス)</u>



<u> 杉山ペアー(中央)</u>





野田・杉本ペアー(中央ピンクドレス) ダンススポーツ静岡選手による華麗なる舞

## 御坊市立体育館 健康マージャン競技





<u>御坊市健康マージャン会場</u> <u>健康マージャン静岡県選手</u> 健康マージャン競技は御坊市立体育館にて、ところ狭しと68のマージャン卓が設置され全国から集まった272名の選手が、10日に団体戦、翌日の11日に個人戦を行いました。

写真右→ 健闘された静岡県富士山チームのみなさんは、このあと12:50から個人戦3回戦 に臨みます。

### 田辺市立弓道場





田辺市立弓道場

弓道競技には65チームが参加し予選1回戦・2回戦を戦い抜き、勝ち進んだ16チームが決勝トーナメントに進出。抽選の結果静岡県チーム1回戦の対戦相手は栃木県です。結果は静岡県8的中一 栃木県3的中で、静岡県が2回戦に進出。準々決勝は惜しくも高知県に敗れましたが、選手のみなさん感動ありがとうございました。

ん窓到めりかとうこといるした。 <全体感想> ねんりんピックは、全国から集まった高齢者の皆様が競技の勝敗にこだわることなく、スポーツや文化活動を通じて多くの選手同士や地域の方々との交流を図り、明るい長寿社会づくりに大いに役立つものと確信いたしました。また和歌山県のみなさまの温かいおもてなしに感謝の気持ちでいっぱいです。 来年開催は→第33回 全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2020)

開催日:令和2年10月31日(土)~11月3日(火)です。皆様のご参加を期待しております。

取材: 生きがい特派員 渡邊英機